

## 家事シェア推進事業【大垣市】

個別事業費	559 千円
交付金額	279 千円

## 地域の実情と課題

女性に偏っている家事・育児の負担を軽減し、男性の家事・育児への参加時間を増やすことが、女性活躍や少子化対策において重要である。

## 目的・目標

共働きの子育て世代のワーク・ライフ・バランスの促進をはかるため、女性に偏りがちな家事・育児といった家庭内の無償労働を家族で分かち合うことや、省力化・外部化への抵抗感を減らすことを目的とする。

## 事業の特徴

家族をチームと捉え、チーム運営のための考え方やノウハウを学ぶ講演会の開催と、子育て中の夫婦を対象に、家事・育児におけるお互いの認識のズレなどをすり合わせるワークショップを開催した。

また、子育て世代を対象に、家事や育児についてのアンケートを実施しその結果をパネル展示した。

## 連携団体

市内で様々な子育て支援事業を展開する「NPO法人くすくす」との協働事業として実施した。

「大垣市男女共同参画推進審議会」に、事業への助言等の協力を得た。

## 事業の効果

アンケート調査や家事シェアに関する講演会やワークショップを通して、家事や育児における夫婦間の認識の違いに気づくことができ、家族が協力して家事・育児に取り組む意識の醸成につながった。

- ・講演会参加者数：49人
- ・ワークショップ参加者数：5組10人

## 今後の課題

男性の家事・育児応援講座を開催することで、家族が協力して家事・育児に取り組む意識を醸成するほか、男性の育児休業取得促進や長時間労働の抑制、働き方改革など、市内企業への啓発を進めていく必要がある。

## 事業の概要

### 1 アンケート調査

子育て中の方を対象に、家事や育児について、育休中・育休後・非就業者などそれぞれの立場からの声を集めた。（アンケート回答者数：135人）

### 2 家事シェアに関する講演会・ワークショップ

(1) とき 令和5年10月15日（日）13:00～15:45（ところ／大垣市スイトピアセンター）

(4) 内容

#### ① 第1部 講演会（講師／平塚 啓）

家族をチームとしてとらえ、チーム運営のための考え方やノウハウを学ぶ講演会を開催した。  
（参加者数：49人）

#### ② 第2部 ワークショップ（講師／平塚 啓）

子育て中の夫婦を対象に、家事・育児における互いの認識のズレや物の見方の違いをすり合わせるワークショップを開催した。（ワークショップ参加者数：5組10人）



### 3 展示等

講演会会場で家事・育児の負担軽減につながる支援サービスの情報提供を行った。

「家事・育児についてのアンケート結果」のパネルを「ハートリンクおおがき」に展示した。